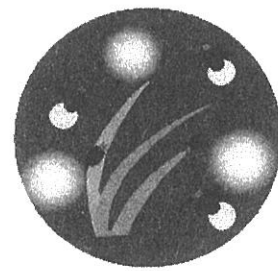


# 学年たより



### 第1回復習テスト迫る！

月・火と二日にわたる中間テストが済み、今は金曜日に開催されるスポーツフェスティバルに向けて、総合の時間などを利用して練習し、炎天下、汗をかき、頑張っています。新企画の競技もあって、個々の頑張りやクラスの団結力が見ものです。

さて、6月はすぐに第1回復習テストがあります。テストテストの3年生ですが、テストに追いまかれると考えるより「勉強したところがどのくらい出るか」「頑張った分、本当に結果に表れるか楽しみだ！！」ぐらいの気持ちで、学習に前向きに取り組んでテストを受けましょう。ちょうど国語で「論語」を習ったので、孔子先生の言葉を紹介します。「君に『知る』とは何か、教えよう。知っていることは知っているとし、知らないことは正直知らないとする。それが真に『知る』ということなのだ。」どこまで知っていて、どこから知らないかを知っていたら、知らないことを学べます。知ったかぶりをせず、謙虚に学習していくことが大事ですね。

## 6月の行事予定

日	曜日	時間割						給食	行事
		1	2	3	4	5	6		
1	土								
2	日								
3	月	テ	テ	テ	テ	テ	○	第1回復習テスト 校門指導(～5)	夏の制服の中着の規定は白だけです。洗う回数が増えますが、名札を忘れないようにしよう。
4	火	月6	月5	月4	月3	月2	○	6限 テスト返却	
5	水	1	2	3	4	火5	○	5限 火5	
6	木	道	2	3	4	5	○	教育相談(～21) 諸費納入	
7	金	1	2	3	4	5	○	学活(教育相談)	
8	土								
9	日								
10	月	総	2	3	4	研	×	5限 4組は研究授業、他は帰宅 4組の生徒はお弁当必要	
11	火	1	2	3	4	5	○		
12	水	1	特	特	4	研	○	2・3限特設同和 5限 2組は研究授業 他は短学活で帰宅 中央・専門委員会	
13	木	道	2	3	4	5	○		
14	金	1	2	3	4	5	○	笑顔でおはよう運動 6限 教育相談	
15	土								
16	日								
17	月	総	2	3	4	5	○		
18	火	1	2	3	4	5	○	期末テスト発表	
19	水	1	2	3	4	火6	○		
20	木	道	2	3	4	5	○		
21	金	1	2	3	4	5	○	6限 全集(詩吟・表彰伝達)	
22	土								
23	日								
24	月	総	2	3	4	5	○		
25	火	テ	テ	テ			×	期末テスト1日目	
26	水	テ	テ	テ			×	期末テスト2日目	
27	木	テ	テ	テ			×	期末テスト3日目	
28	金	火1	火2	火3	火4	研	○	5限 6組は研究授業 他は短学活で帰宅	
29	土								
30	日								

**★ 復習・実力テストの受け方**

- ・1日で五教科、各50分のテストを受けます。(英語はリスニングもあり。)復習テストの範囲は、第1回進路説明会のプリントつづりに載せています。定期テストのときのように試験中に作成の先生が各教室を回って質問を受けることはありません。(入試と同じ)
- ・氏名は一番先に記入しよう。裏にも大きく名前を書こう。(テスト返却時、裏返した答案を出席番号逆順で生徒自ら取っていくため)
- ・テストは翌日返却します。(採点はその日のうちに先生全員でします。早くテストの結果を知り、次の学習に役立てるためです。)

**★ 点数に“命”を吹き込む ★**

テストの点数が人の価値を表すものではありません。しかし受験にテストがあるので、点数が気になります。答案の点数が単なる数字で終わるか、その点数に“命”を吹き込むかは、テストの後の取り組みで分かります。

答案を返却するとテスト問題はどこかになくなってしまっ、答案の点数しか見ていない生徒がけっこういます。「どんなミスをしたか」よりも「この点数だったら○○高校は行ける？行けない？」など、不確かな？情報を根拠に、はしゃいだり落ち込んだりしています。肝心なのは、得点を見て、得意になったり油断したり、また、あきらめたり、ほったらかしにしたりしないこと。見出しの『点数に“命”を吹き込む』とは、『自分の点数を生きたものとして使いこなすこと』にほかなりません。

**★ 方法 ★**

- ①返された点数の成り立ちを見る。あてずっぽうがラッキーにも点数に加算されていたら、その分差し引いて、自分の本当の力を見極める。
- ②得点できなかった分野や問題のパターンをはっきりさせ、「見直しノート」に書く。また、問題を切り抜き、貼るなどして、間違いを次に活かす。返却されたテストの得点がキミを前向きに勉強に取り組ませてくれたなら、点数は単なる“数字”から“励ましのメッセージ”に“命”が吹き込まれたことになる。

――究極の目的はキミが実力をつけることであり、自分の今をよりよくするために一生懸命頑張れる自分をつくることです。今後たくさんの点数が返されますが、たくさんの“命”を吹き込んでいって下さい。

**7月行事予定**

- ☆3日(水) 第2回復習テスト
- ☆4日(木) 地区懇談会(於:宮北小・三田小)
- ☆9日(火) 地区懇談会(太田地区・宮地区・・・於:日進中)
- ☆12日(金)・16日(火)・17日(水)・18日(木) 個人懇談
- ☆19日(金) 終業式